

## 地域の実情と課題

企業城下町として発展してきた歴史的背景から、本市では従来型の性別役割分担意識が残る傾向があり、女性の就業は全国と比較して伸び悩む傾向が見られる。女性の活躍の見える化による多様なキャリアの提示や、女性の意識醸成を図るとともに、企業の人材ニーズとも連動した持続可能な就業環境の整備が課題となっている。

## 事業の特徴

### 1 課題に対応した事業を実施

社会参画意欲を高めるリカレント教育と専門性の高い就業支援講座をコアに、女性が個々の希望に沿った活躍をするための機会創出を図った。

### 2 官民連携体制の構築

- (1) 地元大学等：講師派遣、講座企画立案協力
- (2) 民間事業者：講師派遣、情報提供、調査協力ほか

## 事業の効果

### 1 主体的なキャリアの形成

就業に向け、自ら考え行動する基盤づくりに寄与

### 2 就業力向上と選択肢拡大

意識醸成とDX等の実践的スキル習得により、就業不安の軽減と選択肢拡大に寄与

### 3 学習意欲向上と波及効果

受講者間交流促進による意欲向上と効果波及に期待

## 目的・目標

○就業に向けた資質向上及び能力開発機会の充実

○希望する職種への就業機会の拡充

【目標値及び達成度】

- 1 子どもができて、ずっと職業を続ける方がよいと考える割合(目標:男女とも50% →達成度:男性56.4%、女性57.2%(R7調査結果))
- 2 講座受講者数(目標:延べ190人 →達成度:延べ74人)

## 連携団体

- 1 地元企業等(委員推薦及び就業に関する調査協力)
- 2 日立市公共職業安定所(雇用情報及び研修機会の提供)
- 3 各種団体、大学(事業実施に関する広報及び企画立案協力、講師推薦協力)

## 今後の課題

### 1 参加促進の課題

受講者数が目標未達で、参加促進の手段確保が必要

### 2 継続受講の課題

学習を将来投資と捉える意識や家庭・仕事・学びの両立意識の醸成が必要

### 3 受講環境整備の課題

柔軟な受講環境整備等による多様な手段強化が必要

## 拡充 女性の就業支援事業

### リカレント教育連続講座2025

参加者数:延べ74人

#### ① 一般教養コース

概要:子育て等で離職している女性に対し、パソコン等の基礎技術習得や学び直しを通じてキャリアプラン形成を支援し、復職につなげる。

講座実施回数 : 7回講座 (内2回はDXコースと共通)

#### ② DXコース

概要:デジタル分野でのスキルアップや資格取得、再就職を目指す女性を対象に、DXの現状やデジタル社会で求められる知識の習得を支援。

講座実施回数 : 7回講座 (内2回は一般教養コースと共通)

### 企業アンケート調査

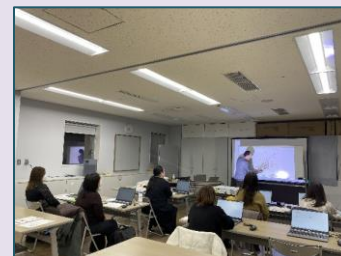
就業を希望する女性の就労機会創出を目的として、インターンシップ受入れやこれに準じた協力の可能性について把握するため、市内企業を対象としたアンケート調査を実施。(令和8年3月)

#### ① 一般教養コース



共通:オリエンテーション

#### ② DXコース



共通:就業支援



#### 【連携先】

地元大学、日立公共職業安定所、日立商工会議所 ほか

### 各種事業との連携



#### 就業支援に関する講座

- ① 資格取得準備講座  
ファイナンシャル・プランナー3級
- ② 仕事に役立つ講座  
文章術
- ③ 創業塾2025 ほか

女性センター指定管理者

日立市らぼーる協会提供事業

#### 女性人材育成講座

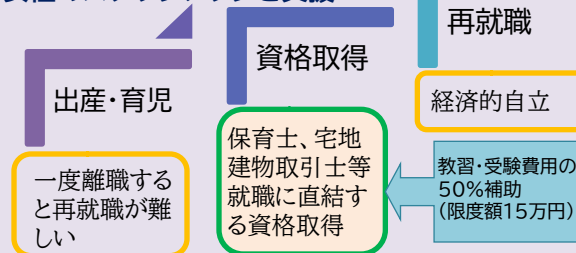
- ① 1day女性カレッジ
- ② ロールモデル講座

#### 日立版リコチャレロールモデル講座

市内中学生を対象に、理工系分野の仕事に係る体験講座を実施。

#### 女性の就業専門資格取得補助

##### 女性のステップアップを支援



様々な制約を持つ女性が社会に加わることで、新たな視点や発想が加わり、多様な人材が活躍できる働き方が生まれる